

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		したまち台東芸能文化連絡会				所管	文化産業観光部 文化振興課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	40	計画事業名	台東芸能文庫		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1)文化の継承と発展					[事業開始] 平成 1 7 年度	
		[施策] ① 文化の検証と保存、活用 [17]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし			
	事業対象	区民をはじめ広く一般						
	事業目的	区内の芸能文化関連団体の連携強化を図り、共同PRを行うことで、区民等が芸能文化に触れる機会をつくることを目的とする。また、演劇・漫才・落語などの実演芸能を記録し、保存・活用していくことで、芸能文化を後世に伝えていくことを目的とする。						
	事業内容	区内の芸能文化関連団体を中心に「したまち台東芸能文化連絡会」を組織し、情報を発信するため、各団体の公演スケジュールを掲載するパンフレットを作成・配布する。また、演劇・漫才・落語などの実演芸能を記録するDVD「台東芸能文庫」を制作し、芸能文化のライブラリーとして中央図書館での貸し出し等を行う。						
委託の有無	一部委託		委託内容	DVD編集・デザイン・プレス委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	パンフレット配布数	部	60,000	60,000	60,000	60,000	
		DVD制作数	種類	2	1	1	1	
	成果指標	連絡会参加団体	団体	14	14	14	14	
		DVD貸出件数	件	100	108	84	101	
	決算額 (単位：千円)				1,056	992	991	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			2,700	2,499	2,556	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			1,044	979	978	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			13	13	13	
		総経費			3,757	3,491	3,547	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0	
一般財源 (区負担額)			3,757	3,491	3,547			
前年度から改善した事項		より効果的にPRするためパンフレット配布先を見直し、劇場・稽古場施設等への配布先を拡大した。また、DVD「台東芸能文庫」の有効活用を図るため、1か月間にわたり浅草文化観光センターにおいて放映した。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	台東区の芸能文化の振興を図るという事業目的の公益性と、演劇・漫才・落語など様々な分野の団体が加盟している連絡会という性質上、その運営及び事業の遂行は特定分野の団体や民間事業者ではなく、区が主体的に担う必要がある。					
	効率性	3	DVD「台東芸能文庫」の出演者については、連絡会加盟団体からの推薦により、出演者にDVD制作目的を伝えたうえで出演料無償で依頼をしているため、出演料コストを抑えることができている。また、パンフレットについても、配布先や配布部数を見直すことにより、コストに見合ったPR効果を上げている。					
	手段の適切性	4	DVD「台東芸能文庫」制作にあたる撮影・編集については、台東区制作番組事業(CATV)により撮影された内容を使用・編集するという事業手法をとっているため、より高い事業効果を上げている。また、DVDデザイン・プレスを民間事業者に委託することで、事業執行に伴う事務量簡素化も図っている。					
	目的達成度	4	25年度目標値はDVD「台東芸能文庫」貸出件数100件であるのに対し、25年度実績値は貸出件数101件であった。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
本区に古くから根付いている演劇・漫才・落語などの芸能文化を今後も継続してPRし、保存・啓発していくことで、本区の文化の振興及び区民が本区固有の芸能文化に触れる機会の充実を図る。						維持		